第２回　日野市介護保険運営協議会
第２回　日野市地域包括支援センター運営協議会
第２回　日野市在宅高齢者療養推進協議会
第２回　日野市地域密着型サービス運営委員会
要　点　録

［日　　時］令和７年１０月３日（金）18：30～20：１５
［場　　所］日野市役所２階　職員休憩室
［出席委員］　１６名
［内　　容］

≪開　会≫

介護保険運営協議会

≪議事≫

（1）第６期日野市高齢者福祉総合計画のための基礎調査項目の実施について

地域包括支援センター運営協議会

≪報告≫

（2）令和６年度地域包括支援センターの事業報告について

在宅高齢者療養推進協議会

議題なし

地域密着型サービス運営委員会

議題なし

【資　料】

- 議事次第
- 【資料 1-①】第６期日野市高齢者福祉総合計画のための基礎調査の実施について
- 【資料 1-②】調査票に関するご意見への対応方針
- 【資料 1-③-（1）】介護予防・日常生活圏域ニーズ調査【調査票】案
- 【資料 1-③-（2）】在宅介護実態調査【調査票】案
- 【資料 2-1】令和６年度の事業報告について
- 【資料 2-2】高齢者数、包括職員数等の現状について
- 【資料 2-3】業務種別実績（令和３年度～令和６年度）について
- 【資料 2-4】経常活動収支状況（令和６年度）について【★】
- 日野市介護保険運営協議会等事務局名簿（令和７年 10 月１日現在）
- 令和７年度第１回要点録案

※（★）の資料については、ホームページ未掲載

［議事要旨］

≪開　会≫

- 委員数１７人中１６名出席。半数以上の出席のため会議成立。
- 会議の内容について正確を期するため録音をさせていただく。

・議事録については要点録として公表させていただく。

≪介護保険運営協議会≫

（1）第６期日野市高齢者福祉総合計画のための基礎調査項目の実施について

～事務局より説明～

～質疑応答～

会　長：意見〆切を１０月８日午後５時までとする。それまでに所属団体に確認し、意見があれば事務局へ。

委　員：前計画時の調査票回答率が悪い様に思う。回収率を高めるにはどうしたらよいか。

副会長：回答率は徐々に下がっている。漫然と同じ調査を繰り返していることと、調査を集約された意見がどう使われるか知らされていないから。

会　長：介護予防ニーズ調査の回収率などは、他の自治体と比べても決して低い数字ではない。一つの方法として、調査票配布時に集約した意見がどう使われるかを明記した方がよい。

委　員：未回答の方に電話でのフォローはできないのか。

事務局：無作為抽出のため電話番号が不明。電話催促は難しい。

委　員：高齢者の自宅には様々な郵便物が届いている。市からの通知は同じような茶色の封筒に入ってため、重要か否かの区別がつかない。
事前にケアマネ等にどの色の封筒が届くなどの情報があれば、利用者に声掛けができる。回収率を上げるため、介護事業所などへの事前周知も大事。

事務局：調査の開始時には、広報、ホームページ等で広く周知もしたい。

≪地域包括支援センター運営協議会≫

（2）令和６年度地域包括支援センターの事業報告について

～事務局より説明～

～質疑応答～

委　員：予防プランの件数が増えている。どんなに業務の効率化しても間に合わない。
時間外が続いている。現在の従事者も数年で定年を迎える状況。
より具体的な方策を包括と踏み込んで協議してほしい。

委　員：３月時点の職員数を見ると離職が進んでいるようだ。相談すべきところがいなくなるのは非常に心配である。
予防プランは居宅支援事業所も受けたいが、プラン料を考えると、制限せざるを得ない。売上を上げていかないとならない。
日野市に限った話ではない。

委　員：必要経費は、家賃くらいしか減らせない。市で提供するなどの策の検討を。

委　員：現在予防支援の方々がいつまでも元気で要支援のままでいられるか。地域で支えていく必要がある。市で上乗せの検討も。

［閉会］